

子育て支援に関するアンケート調査

～ 調査の趣旨とご協力をお願い～

保護者の皆様へ

皆様には、日頃より田辺市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
本市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間で一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施します（平成 27 年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を田辺市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

田 辺 市 長 真 砂 充 敏
田辺市教育委員会教育長 中 村 久 仁 生

【ご記入にあたってのお願い】

この調査は、「就学前児童用」と「小学生用」の 2 種類の調査票により実施しています。

世帯にお子さんが 2 人以上いらっしゃる場合には、複数の調査票がお手元に届く場合がございますが、それぞれのお子さんについてご記入くださいますようお願い申し上げます。

調査票には、お子さんの保護者の方がご記入ください。

お子さんの年齢は、今年度中になる年齢でご回答ください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが **12 月 20 日（金）**までにご回答下さいますよう、お願い申し上げます。

幼稚園、保育所、小学校に通園（学）されているお子さんに対する調査票は、それぞれの幼稚園、保育所、小学校へご提出ください。

郵送で届きました方は、同封の返信用封筒に入れてご返送ください。

問い合わせ先

田辺市役所 子育て推進課

電話 0739-26-4927 ファックス 0739-26-7750

回答するに当たってお読み下さい

ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度は、以下のような考え方に基づいています。

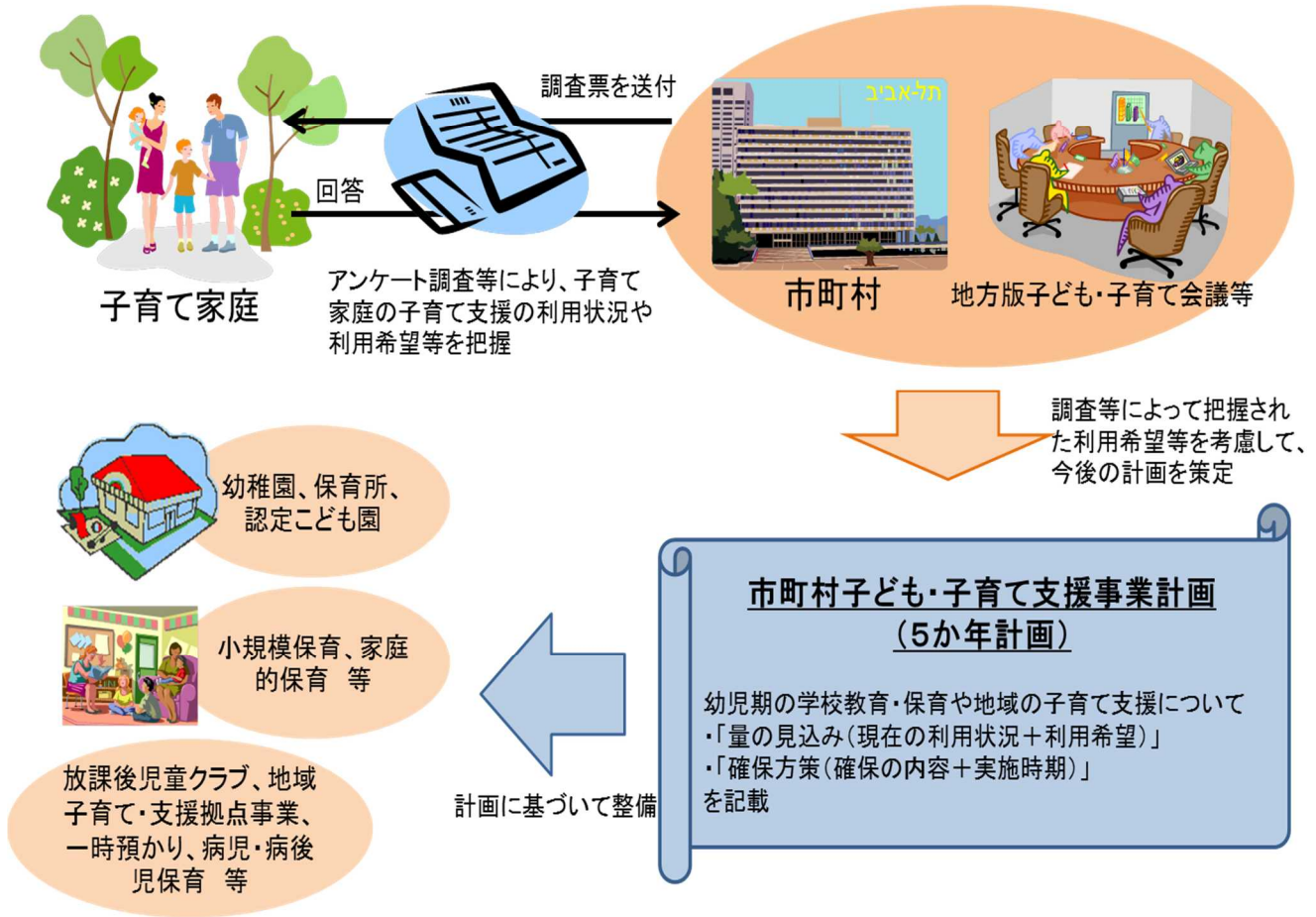
急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問12までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問13以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます

問1 あなたがお住まいの地区を、小学校区でお答え下さい【当てはまる番号1つに をつけてください】。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 田辺第一小学校 | 2. 田辺第二小学校 | 3. 田辺第三小学校 | 4. 芳養小学校 |
| 5. 大坊小学校 | 6. 新庄小学校 | 7. 新庄第二小学校 | 8. 稲成小学校 |
| 9. 田辺東部小学校 | 10. 会津小学校 | 11. 上芳養小学校 | 12. 中芳養小学校 |
| 13. 上秋津小学校 | 14. 秋津川小学校 | 15. 三栖小学校 | 16. 長野小学校 |
| 17. 伏菟野小学校 | 18. 咲楽小学校 | 19. 中山路小学校 | 20. 上山路小学校 |
| 21. 龍神小学校 | 22. 中辺路小学校 | 23. 近野小学校 | 24. 鮎川小学校 |
| 25. 三川小学校 | 26. 富里小学校 | 27. 本宮小学校 | 28. 三里小学校 |
- 小学校区がわからない場合 () 町(お住まいの町名をご記入下さい。)

お子さんとご家族の状況についてうかがいます

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

平成_____年_____月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは全員で何人いらっしゃいますか。人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 _____人 末子の生年月月 平成 _____年 _____月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者(パートナー)関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 配偶者(パートナー)がいる 2. 配偶者(パートナー)はいない

これ以降の設問では、単に、配偶者とだけ記載しますが、意味は同じです。

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます


問7 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所 5. 小学校
6. その他（ ）

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

預かってもらえる人の有無【複数選択可】	預かってもらうことに関する状況【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	ア. 祖父母等が子供を預かることについて、特に問題はない イ. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である ウ. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある カ. その他（ ）
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	ア. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる イ. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である ウ. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある カ. その他（ ）
5. いずれもない	

問9 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

相談先の有無【1つ選択】	相談相手（場所）【複数選択可】
1 . ある	 <p>ア．祖父母等の親族 ウ．近所の人 オ．幼稚園教諭 キ．子育て支援施設（児童館等）・NPO ケ．民生委員・児童委員 サ．その他 【例】ベビーシッター（ ）</p> <p>イ．友人や知人 エ．保育士 カ．かかりつけの医師 ク．保健所・保健センター コ．公共団体の子育て関連 担当窓口</p>
2 . ない	

問10 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 1 1 お子さんのご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、該当する欄に をつけてください。

	母親	父親
記入例		
フルタイムで就労中		
フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中		
フルタイム以外で就労中		
フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中		
以前は就労していたが、現在は就労していない		
これまで就労したことがない		

フルタイムは、1週5日程度、1日8時間程度の就労を指します。正規・非正規（派遣・アルバイト等）にかかわらず、時間で判断してください。

太枠内にひとつでも がついた場合には、その方のことについて、問 1 1 - 1 へ

問 1 1 - 1 就労されている場合は、就労日数や就労時間、家を出る時間と、帰宅時間について、最も多いパターンでお答え下さい。また、就労日数のうち、土曜日、日曜日の就労がある場合には、該当する番号に を付けてください。なお、休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。時間は（例）09時～18時のように、24時間制でお答え下さい。

	1週あたりの 就労日数	土曜日・日曜日の 就労の有無	1日あたりの 就労時間	家を出る 時間	帰宅 時間
母親	日	1. 土曜 2. 日曜	時間	時	時
父親	日	1. 土曜 2. 日曜	時間	時	時

問 1 1 - 2 フルタイム以外で就労されている場合（問 1 1 で塗りつぶしの欄内に がついた方）は、フルタイムへの転職希望等について、該当する欄に を付けてください。

	母親	父親
記入例		
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり		
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし		
フルタイム以外での就労を続けることを希望		
就労をやめて、子育てや家事に専念したい		

問12 問11で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に がついた方(太枠内に がつかなかった方)についてうかがいます。

	母親	父親
記入例		
子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)		
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい		
1年以上先に、就労したい		

太枠内にひとつでも がついた場合には、その方のことについて、問12-1へ

問12-1 問12で太枠内に がついた場合に、希望する就労日数や就労時間をお書き下さい。また、就労日数のうち、土曜日、日曜日の就労希望がある場合には、該当する番号に を付けてください。フルタイムは、1週5日程度、1日8時間程度とお考え下さい。

	1週あたりの 就労日数	土曜日・日曜日の 就労の有無	1日あたりの 就労時間
母親	日	1.土曜 2.日曜	時間
父親	日	1.土曜 2.日曜	時間

問12で「1年以上先に、就労したい」に がついた方にうかがいます。

問12-2 就労を始めるのは、一番小さい子どもが何歳になった頃をお考えですか。

母親	子どもが、_____歳になったら 就労したい	父親	子どもが、_____歳になったら 就労したい
----	---------------------------	----	---------------------------

お子さんの平日の幼稚園・保育所などの利用状況について うかがいます

問 1 3 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを利用されていますか。

利用している方は「現在の利用状況」、現状から変更希望がある場合は「今後の利用希望」を、
利用希望はあるが利用していない方は、「今後の利用希望」をお答えください。

利用希望については、既存施設の開所時間などを考慮せず、本来こうであれば良いと考える内
容をお答え下さい。

利用の有無 【一つ選択】	現在の利用状況 【1つ選んでご記入下さい】				
1. 利用している	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">利用している事業</td> <td style="width: 70%;"> ア. 認定こども園 ウ. 認可外保育施設 オ. 事業所内保育施設 キ. 居宅訪問型保育 (ベビーシッター等) ク. ファミリーサポートセンター (きっずぱーく) ケ. その他 () イ. 認可保育所 (園) エ. へき地保育所 (園) カ. 幼稚園 問13-1 </td> </tr> <tr> <td>利用日数</td> <td>1 週あたり 日 利用時間帯 時 分 ~ 時 分</td> </tr> </table>	利用している事業	ア. 認定こども園 ウ. 認可外保育施設 オ. 事業所内保育施設 キ. 居宅訪問型保育 (ベビーシッター等) ク. ファミリーサポートセンター (きっずぱーく) ケ. その他 () イ. 認可保育所 (園) エ. へき地保育所 (園) カ. 幼稚園 問13-1	利用日数	1 週あたり 日 利用時間帯 時 分 ~ 時 分
利用している事業	ア. 認定こども園 ウ. 認可外保育施設 オ. 事業所内保育施設 キ. 居宅訪問型保育 (ベビーシッター等) ク. ファミリーサポートセンター (きっずぱーく) ケ. その他 () イ. 認可保育所 (園) エ. へき地保育所 (園) カ. 幼稚園 問13-1				
利用日数	1 週あたり 日 利用時間帯 時 分 ~ 時 分				
	<p>↓</p> <p>現状からの変更希望がある場合には下にもご記入下さい (希望がない場合は記入不要)</p>				
2. 利用希望はあるが利用していない (保育所待機中を含む)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">利用したい事業</td> <td style="width: 70%;"> ア. 認定こども園 ウ. 認可外保育施設 オ. 事業所内保育施設 キ. 居宅訪問型保育 (ベビーシッター等) ク. ファミリーサポートセンター (きっずぱーく) ケ. その他 () イ. 認可保育所 (園) エ. へき地保育所 (園) カ. 幼稚園 </td> </tr> <tr> <td>希望日数</td> <td>1週あたり 日 希望時間帯 時 分 ~ 時 分</td> </tr> </table>	利用したい事業	ア. 認定こども園 ウ. 認可外保育施設 オ. 事業所内保育施設 キ. 居宅訪問型保育 (ベビーシッター等) ク. ファミリーサポートセンター (きっずぱーく) ケ. その他 () イ. 認可保育所 (園) エ. へき地保育所 (園) カ. 幼稚園	希望日数	1週あたり 日 希望時間帯 時 分 ~ 時 分
利用したい事業	ア. 認定こども園 ウ. 認可外保育施設 オ. 事業所内保育施設 キ. 居宅訪問型保育 (ベビーシッター等) ク. ファミリーサポートセンター (きっずぱーく) ケ. その他 () イ. 認可保育所 (園) エ. へき地保育所 (園) カ. 幼稚園				
希望日数	1週あたり 日 希望時間帯 時 分 ~ 時 分				
3. 希望はない					

(注釈)

- 認定こども園 幼稚園と保育所が一体となった施設。現在、田辺市には整備されておりません。
- 認可保育所 牟婁保育所、みどり保育所、日向保育所、稲成保育所、まるみ保育所、はやざと保育所、もとまち保育所、くりすがわ保育園、ちかの保育園、あゆかわ保育園、いずみ保育園、芳養保育所、扇ヶ浜保育所、会津保育所、あゆみ保育所、わんぱく保育所、こどものへや保育園
- 認可外保育施設 はまゆう保育所、ちあふる
- へき地保育所 秋津川保育所、ひまわり保育園、たんぼぼ保育園、とみさと保育園、湯ノ又保育園、東保育園、柳瀬保育園
- 事業所内保育施設 はまゆう保育所、ヤクルト、たんぼぼ (紀南病院)

問13-1 問13で「1.利用している」の「カ」に をつけた方に、幼稚園における「預かり保育」(通常の就園時間を延長して預かる事業)の利用について、うかがいます。

(1) 当てはまる番号に1つだけ をつけてください。

1. 現在、幼稚園において毎日預かり保育を利用している。 (2)へ
2. 現在、幼稚園においてときどき預かり保育を利用している。 (2)へ
3. 現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している。
4. 現在、特に利用している保育事業等はない。(上記1、2、3に該当しない)

親族、知人、友人等による預かりは「4」とお答えください。また、親族等による預かりが中心で、時おり(例えば週1日程度)幼稚園の預かり保育を利用するような方は、「2」とお答えください。

(2)(1)で、「1.」または「2.」に をつけた方にうかがいます。

週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。

利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

1週当たり	日	1日当たり	時間
-------	---	-------	----

問13-2 現在、利用している幼稚園・保育所などの実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 田辺市内 | 2. 他の市町村 |
|---------|----------|

問13-3 平日に定期的に幼稚園・保育所などを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 現在就労している
3. 就労予定がある / 求職中である
4. 家族・親族などを介護している
5. 病気や障害がある
6. 学生である
7. その他 ()

問13-4 問13で「2.利用していない」につけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてにつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育所・幼稚園に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(_____歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他(_____)

問13-5 幼稚園・保育所などを利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかにをつけてください。

1. 田辺市内
2. 他の市町村

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます

問14 お子さんは、現在、地域子育て支援センター（「愛・あい」「ちかの」）の事業「青空広場」「つどいの広場」「つどいのおへや」「あいあい広場」などを利用していますか。利用されている場合、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. 利用している（「青空広場」「つどいの広場」「つどいのおへや」「あいあい広場」など）

1週当たり _____ 回 もしくは 1ヶ月当たり _____ 回程度

2. 利用していない

問15 問14のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに をつけて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり _____ 回 もしくは 1ヶ月当たり _____ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に _____ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に _____ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。～の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
マタニティスクール・パパママ教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
すくすくトーク・すくすくひろば ・すくすく離乳食	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
家庭児童相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
養育支援訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子育ての相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
図書館の絵本の読み聞かせ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
児童館のフリースペースちびっこ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
ファミリーサポートセンター (きっずぱーく)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます (平日の幼稚園・保育所を利用する方のみ)

問19 平日の幼稚園・保育所などの事業を利用していると答えた保護者の方(問13で1に つけた方)に
うかがいます。利用していらない方は、問20にお進みください。

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった 問19 - 1へ 2. なかった 問20へ

問19 - 1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場
合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに つけ、それぞれの
日数もご記入ください。

(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリーサポートセンター(きっずぱーく)を利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他()	日

問19 - 2 問19 - 1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「でき
れば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号
1つに つけ、日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の
利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい _____日
2. 利用したいとは思わない

問19 - 3 問19 - 1で「3.」から「9.」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「で
ければ父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに
をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数をご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい _____日 問20へ
2. 休んで看ることは非常に難しい 問19 - 4へ

問19 - 4 問19 - 3で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に つけた方にうかがい
ます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに つけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他()

お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を 伴う一時預かり等の利用についてうかがいます (平日の幼稚園・保育所を利用する方のみ)

問20 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)をご記入ください。

利用している事業・日数(年間)		
1. ファミリーサポートセンター(きずぱーく)		日
2. 子育て短期支援事業(ショートステイなど) (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	問21へ	日
3. ベビーシッター		日
4. 託児所		日
5. その他()		日
6. 利用していない		

問20-1 問20で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 利用料がかかる・高い	2. 利用したい事業が地域にない
3. 特に利用する必要がない	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 地域の事業の質に不安がある	7. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
6. 利用料がわからない	
8. 自分が事業の対象者になるのかわからない	
9. その他()	

問2 1 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数をご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		日
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他（ ）		日
2. 利用する必要はない	問2 2 へ	

問2 1 - 1 問2 1で「1.利用したい」に をつけた方にうかがいます。問2 1の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポートセンター事業等）
4. その他（ ）

問2 2 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数をご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
	イ. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他（ ）	泊
2. なかった		

問2 2 - 1 問2 2で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 非常に困難
2. どちらかという困難
3. 特に困難ではない

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の 放課後の過ごし方についてうかがいます (平日の幼稚園・保育所を利用する方のみ)

5歳未満の方は、問37へ

問23 お子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。また、「6.学童保育」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。時間は、(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 学童保育	週	下校時から 時まで
7. ファミリーサポートセンター(きっずぱーく)	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらずすべての小学生が利用できます。

(田辺市では、稲成・上秋津・鮎川・龍神の4ヶ所で、地域の方々の協力をえて年間30回程度、実施しています。利用料は無料)

「学童保育」..... 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

田辺市では、10ヶ所で実施しています。

平日の利用時間は下校時~午後6時まで、利用料金：1ヶ月8,000円

問24 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たり日数をご記入ください。また、「6.学童保育」の場合には利用を希望する時間もご記入ください。時間は、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 学童保育	週	日くらい 下校時から 時まで 小学 年生まで利用したい
7. ファミリーサポートセンター事業(きっずぱーく)	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

問25 お子さんの学校に「放課後子ども教室」と「学童保育」があれば利用しますか。

1. 放課後子ども教室を利用する。
2. 学童保育を利用する。
3. 「放課後子ども教室」と「学童保育」の両方を利用する。

問26 問25で2と3に をつけた方のみ回答してください。学童保育を利用する時期はいつですか。

1. 年間を通して利用する
2. 夏休み等の長期休業日のみ利用する

問27 お子さんについて、学童保育を利用した事がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 現在利用中である | 問28へ |
| 2. かつて利用したことがある | 問33、35へ |
| 3. 利用したことがない | 問34へ |

問28 問27で「1.現在利用中である」につけた方にうかがいます。利用時間について、(1)、(2)、(3)それぞれ当てはまる番号1つにつけてください。また利用している時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 平日の放課後

1. 利用している 2. 利用していない	利用している時間帯 下校時から	時まで
-------------------------	--------------------	-----

(2) 土曜日

1. 利用している 2. 利用していない	利用している時間帯 時から	時まで
-------------------------	------------------	-----

(3) 長期休暇中

1. 利用している 2. 利用していない	利用している時間帯 時から	時まで
-------------------------	------------------	-----

問29 問27で「1.現在利用中である」につけた方にうかがいます。利用している学童保育の保育料について当てはまる番号につけてください。

1. 高い 2. 安い 3. ちょうど良い

問30 問27で「1.現在利用中である」につけた方にうかがいます。利用している学童保育の満足度について当てはまる番号につけてください。

満足度が低い ←	← 1 2 3 4 5 →	→ 満足度が高い
----------	---------------	----------

問31 問27で「1.現在利用中である」につけた方にうかがいます。利用している学童保育について良いと感じている点があれば該当するものにつけてください。(いくつでも可)

1. 指導員の対応について 2. 学童保育の連絡体制について 3. 施設の立地、広さ、衛生面について 4. 食事(おやつ)について 5. 開所時間、開所日数について 6. その他()

問32 問27で「1.現在利用中である」につけた方にうかがいます。利用している学童保育について不満に思う点があれば該当するものにつけてください(いくつでも可)

1. 指導員の対応について 2. 学童保育の連絡体制について 3. 施設の立地、広さ、衛生面について 4. 食事(おやつ)について 5. 開所時間、開所日数について 6. その他()

問36へ

問33 問27で「2. かつて利用したことがある」に つけた方にうかがいます。利用をやめた理由について当てはまる番号に つけてください

1. 子が大きくなったため	2. 就労時間等の変化により利用の必要性がなくなったため
3. 習い事等を優先するようにした	4. 利用料が負担だった
5. 子どもが通所をいやがった	6. 学童保育の保育方針があわなかった
7. その他()	

問34 問27で「3. 利用したことがない」に つけた方にうかがいます。学童保育を利用していない理由について、当てはまる番号すべてに つけてください。

1. 家族が子どもをみている	2. 学童保育所を知らなかった
3. 習い事等を優先している	4. 通学区に学童保育がない
5. 学童保育の開所時間が合わない	6. 利用料が負担になる
7. 子どもだけで留守番ができる	8. その他()

問35 問27で「2. かつて利用したことがある」または「3. 利用したことがない」に つけた方にうかがいます。今後、学童保育を利用したいとお考えですか。当てはまる番号1つに つけてください。

1. 利用したい
2. 利用を希望しない

問36 すべての方にうかがいます。お子さんについて、もし学童保育が日曜日・祝日も通所が可能となった場合、日曜日・祝日の利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時~18時のように24時間制でご記入ください。

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎回利用したい	利用したい時間帯 _____時から_____時まで
3. 月に1~2回は利用したい	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度についてうかがいます (平日の幼稚園・保育所を利用する方のみ)

問37 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また「3.取得していない」方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに）	父親（いずれかに）
<p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した（取得中である）</p> <p>3. 取得していない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）</p> </div>	<p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した（取得中である）</p> <p>3. 取得していない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）</p> </div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問37-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問37-2 問37で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

問37-3 問37-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに をつけてください。年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問37-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

実際の取得期間	歳	ヶ月	希望	歳	ヶ月
---------	---	----	----	---	----

(2) 父親

実際の取得期間	歳	ヶ月	希望	歳	ヶ月
---------	---	----	----	---	----

問37-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

歳	ヶ月
---	----

(2) 父親

歳	ヶ月
---	----

問37-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号
1つに をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) |

短時間勤務制度とは、1日の所定労働時間を原則として6時間とする措置などです。

問37-7 問37-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。お子さんが1
歳になるまでに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預
けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

問37-8 問37-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しな
かった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | |

父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他() | |

父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他() | |

問 37 - 9 問 37 -6 で「3.利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方
 方がいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当
 てはまる理由をすべてにをつけてください。

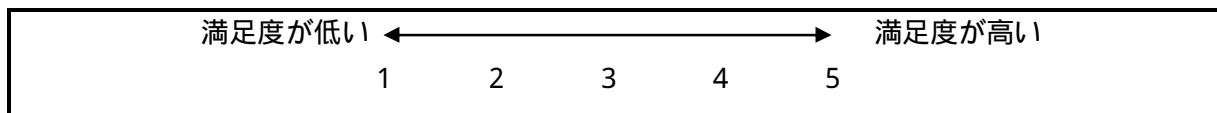
(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

問 38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つ
 にをつけてください。



問 3 9 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

A large rectangular box with a solid black border, containing 25 horizontal dashed lines for handwritten input.

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

問 13

参考資料: 平日の幼稚園・保育所などの利用状況

認定こども園	幼稚園と保育所(園)が一体となった施設で子どもを預かり、昼過ぎまで教育を、保育が必要な子どもには夕方まで保育を提供する事業。現在田辺市には整備されておりません。
市立・私立認可保育所(園)	保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、認可基準を満たした保育所(園)で乳幼児を預かり保育を提供する事業
認可外保育施設(へき地保育所)	認可を受けていないが、通常保育を提供する事業
事業所内保育施設	事業所に併設された保育施設で、主に自社の従業員の子どもを預かる事業
幼稚園(通常時間のみ)	保護者の就労等に関わらず、幼稚園で3~5歳児(市立幼稚園は4~5歳児)を預かり、教育を提供する事業
幼稚園(預かり保育含む)	幼稚園利用者のうち、保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、降園時間後や長期休業時に夕方頃まで幼稚園で子供を預かる事業
居宅訪問型保育(ベビーシッター)	保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、ベビーシッターが家庭を訪問し、各家庭において必要な時間帯に保育を提供する事業

問 19

参考資料: 田辺市における病児・病後児保育事業の概要

事業概要	子どもが病気中や病気の回復期にあって、かつ保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、小児科などに併設された施設で子どもを預かる事業
対象者	病気中や病気の回復期にある生後6ヶ月から概ね10歳未満の子ども
利用可能時間・定員	8:30~18:00、定員4人
利用料	利用料2,000円/日
実施場所	病児保育 にじ色広場(赤ちゃんこどもクリニック)「ピィ」内

他に、ファミリーサポートセンター(NPO南紀子どもステーション)においても、病児、病後児についても扱っています
 病児・病後児の会員利用料:900円/時間

問 20

参考資料: 田辺市における不規則の教育・保育事業

事業名	事業の概要	実施場所	利用料(日額)
ショートステイ事業	保護者が疾病等により、家庭における子どもの養育が困難になった際、児童養護施設において宿泊をともなう子どもを預かる事業 原則として、7日間 市役所での申し込みが必要	和歌山乳児院 ひまわり寮 くすのき 紀南学院	2歳未満 10,700円 2歳以上 5,500円 ひとり親、三子以上の世帯に助成制度あり
トワイライトステイ事業	保護者の就労等により、平日の夜間又は休日保護者が不在となる場合に、児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業 原則として、6ヶ月以内 市役所での申し込みが必要	ひまわり寮 くすのき 紀南学園	休日一時預かり 2,700円 宿泊単価 1,500円 ひとり親、三子以上の世帯に助成制度あり

事業名	事業の概要	対象者	利用可能時間	利用料
ファミリーサポートセンター(きっずぱーく)	育児の応援を依頼したい人と育児を応援できる人が会員として登録し、保育園や幼稚園の送迎等相互援助を行う事業	小学生までの子どもを養育しており会員登録している方	平日 9:00~18:00 その他の時間帯は要相談	700円/時間 ひとり親、三子以上の世帯に助成制度あり

田辺市における幼稚園・保育所などの実施状況について

サービス名	サービスの概要	対象者	利用可能時間	利用料
市立・私立認可保育所(園) (通常保育事業)	保護者の就労等により、家庭での保育が困難な場合に、県の認可基準を満たした保育所(園)で子どもを預かる事業	保育に欠ける小学校就学前の子ども	(施設により異なる) 平日・土曜	
市立・私立認可保育所(園) (延長保育事業)	保護者の就労時間や通勤時間の確保のため、通常保育の時間を概ね30分以上延長して保育所(園)で子どもを預かる事業	保育に欠ける小学校就学前の子ども	(施設により異なる) 平日・土曜	
認可外保育施設	県知事の認可を受けていないが、通常保育等のサービスを提供する事業	保育に欠ける小学校就学前の子ども	施設により異なる	施設により異なる
事業所内保育施設	事業所に併設された保育施設で、主に自社の従業員の子どもの預かる事業	保育に欠ける小学校就学前の子ども	施設により異なる	施設により異なる
市立・私立幼稚園	学習や生活の基盤を作るため、就学前の幼児に対する教育活動を行う	3歳～5歳 (施設により異なる)	概ね 8:00～15:00 (施設により異なる)	施設により異なる
市立・私立幼稚園の預かり保育	通常の幼稚園教育時間終了後等に希望者に対して教育活動を行う事業	幼稚園に通う幼児	施設により異なる	施設により異なる
ファミリーサポートセンター (きっずぱーく)	育児の応援を依頼したい人と育児を応援できる人が会員として登録し、保育園や幼稚園の送迎等相互援助を行う事業	小学生までの子どもを養育しており会員登録している方	平日 9:00～18:00 その他の時間帯は要相談	700円/時間 ひとり親、三子以上の世帯に助成制度あり
病児・病後児保育	子どもが病氣中や病氣の回復期にあつて、かつ保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、小児科などに併設された施設で子どもを預かる事業	病氣中や病氣の回復期にある生後6ヶ月から概ね10歳未満の子ども	8:30～18:00、定員4人	利用料2,000円/日 ひとり親、三子以上の世帯に助成制度あり
ショートステイ事業	保護者が疾病等により、家庭における子どもの養育が困難になった際、児童養護施設において子どもを預かる事業 原則として、7日間	保護者の疾病、看護等で家庭での養育が困難になった子ども	概ね 8:00～18:00	2歳未満 10,700円 2歳以上 5,500円 ひとり親、三子以上の世帯に助成制度あり
トワイライトステイ事業	保護者の就労等により、平日の夜間又は休日に保護者が不在となる場合に、児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業 原則として、6ヶ月以内	一時的に夜間の保育に欠ける子ども	施設により異なる	休日一時預かり 2,700円 宿泊単価 1,500円 ひとり親、三子以上の世帯に助成制度あり
地域子育て支援拠点事業	育児に関する相談や指導を行うほか、講習会などを企画・運営する事業			
放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後等に小学校で学習・スポーツ・文化活動などを体験する事業 現在田辺市では上秋津・龍神・鮎川・稲成で実施	小学生	各事業により異なる	無料
学童保育	保護者が就労等により昼間家にいない場合などに、指導員の下、子どもに放課後における生活の場を提供する事業	保育に欠ける小学生3年生までの学童	下校時から 18:00まで	8,000円/月
児童館	児童の遊び場として、児童の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として設置されている施設 現在田辺市では、未広児童館・天神児童館・芳養児童センターの3施設	18歳までの児童及び保護者		無料